



## 「亀山QOL支援モデル事業」の実証開始について

亀山市は、経済産業省の公募委託事業である「平成27年度健康寿命延伸産業創出推進事業」に採択<sup>\*</sup>された亀山QOLコンソーシアム（株式会社シャープを代表団体とする共同事業体）が実証する「亀山QOL支援モデル事業」に三重県と共に協力団体として参加します。

当該事業は、コールセンターによる健康相談や介護予防ソフトにより高齢者の健康管理を支援するサービス、買い物など高齢者の生活を支援するサービスが民間の事業者の連携とシルバー人材センターの登録会員のサポートにより提供されるというものです。

サービスの提供にあたっては、タブレット端末が配布・活用されるため、参加者は毎月の一定の利用料金を負担する必要があります。また、買い物での購入費用等は自己負担となります。

当該事業の実証は、当市をフィールドとして平成27年9月から約5カ月間行われ、亀山シルバー人材センターを窓口とし、原則として市在住の75歳以上の高齢者を対象として200人の参加者が募られる予定です。また、同時に亀山シルバー人材センターの登録会員50名も募集されるとのことであり、アクティブシニアの活用による雇用創出という意味でも大いに期待される所です。